

# 海へ

Let's paddle the kayak

ライフスタッフ体育会化第2弾！今回は北九十九島の自然が広がる平戸でシーカヤックを初体験。大きく水をかいてスピードを増したり、パドルを使って小回りしたりと、慣れれば自由自在に動けるカヤックを使い、海面を滑るように進む楽しさを体感してきました。



## 平戸の自然と歴史・文化を海から辿る「平戸カヤックス」

今回案内してくれたのは、平戸を拠点に2009年からシーカヤックガイドを行っている「平戸カヤックス」の皆さん。シーカヤックの体験やツアーを通して平戸の自然や文化・歴史を海から辿り、その魅力を発信しています。今回のコースは往復1時間程度の簡単なものでしたが、参加者のレベルやコンディションによっては、沖にある中江ノ島を目指すことも、季節ごとにいろいろな植物や動物が見られ、これからの中江ノ島は県内外から訪れる家族連れや修学旅行生などで賑わいます。上級者向けにはキャンプツアーや平戸一周のコースなども。詳しくは090-5474-4539（末永さん）まで。



■波とパドルの音がBGM♪海面レスレながら見た平戸の自然  
今回は平戸北部の半元キャンプ場に近い荒崎海水浴場から海岸線に沿つて西へ進む初心者向けの3kmのコースを体験。内海のような千里ヶ浜周辺と異なり、平戸島の切り立つ断崖が続くダイナミックな海が近場で楽しめるスポットです。シット・オン・トップという二人乗りのカヤックに乗り込み出発。長いパドルで水をかくと、水の抵抗が直接腕に伝わってきます。

最初は遠くに見えていた岩壁も、近づいて水面レスレの視点から見ると、洞窟みたいなくぼみや巨大な岩の柱が見えて大迫力。岩に頭をぶつけたんじやないかとヒヤヒヤしつつ、

单に操縦できました。途中で岩と岩の間の細いところを揺られながら、岩に頭をぶつけるんじやないかとヒヤヒヤしつつ、

や後進止まる練習をしてみると水面を滑っていくような感じ。最初は息が合わずスピードが出ませんでしたが、パドルで上手く水を掴めばスイー

トと進み、初心者でも簡単操縦できました。意外とスピード感があります。途中で岩と岩の間の細いところを揺られながら、岩に頭をぶつけるんじやないかとヒヤヒヤしつつ、

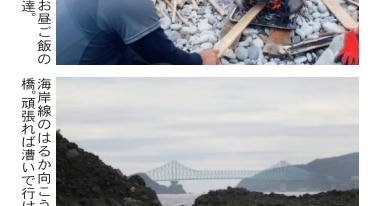
や後進止まる練習をしてみると水面を滑っていくような感じ。最初は息が合わずスピードが出ませんでしたが、パドルで上手く水を掴めばスイートと進み、初心者でも簡単操縦できました。意外とスピード感があります。途中で岩と岩の間の細いところを揺られながら、岩に頭をぶつけるんじやないかとヒヤヒヤしつつ、

力。水面に目を向けると水浴場からスタート。砂浜で切り立った岩壁に触れるほどつ



## 北九十九島で初のシーカヤック体験

### 入江に上陸してみんなでお昼ご飯作り!!



アウトドアといえばやっぱりカレー⁈ ガイドさんと作ったこの日のランチ。

